



図書館には、移動図書館車「いずみ号」と「やしの実号」の2台が配備され、定期的に市内の小学校を巡回しています。子どもたちは、学校に移動図書館車がやって来るのを楽しみにしているようです。また、子どもだけでなく、普段あまり図書館に行けない一般の方も利用できるそうですよ。

☑移動図書館車が市内を巡回

お目当ての本がなかなか探せない時などは、レファレンスコーナーで訪ねると、ほんの少しのヒントをもとに親切丁寧に探してくれます。さらに、館内のエントランス付近には展示コーナーが設けてあります。展示品の中には、地元企業などからの提供もあり、図書館から発信できる情報は、どんな取り入れていく姿勢が伺えます。

☑館内を有効に活用



これからも、図書館に訪れる人たちが、今以上に満足できる充実した「図書館づくり」を目指し、頑張ってください。

☑三冊でも多くの本を読もう！

図書館を賢く利用するためには「予約システム」という方法がおすすです。まだまだ知らない方が多いそうですが、読みたい本を検索し、自分が取りに行ける図書館を指定し予約すると届けてくれるというシステムです。指定した図書館に本が届くと、メールや電話で連絡してくれるので、とても便利です。

☑便利な予約システム

8月

今月の渥美半島の花～スプレーギク～

スプレーギク (切花/出荷時期:通年)

【花言葉】…逆境の中で元気

輪ギクとは異なり、1本の茎に何輪もの花を放射状に咲かせるキクです。別名「スプレーマム」と呼ばれることもあります。アメリカで改良された園芸品種で、日本へは1975年に輸入されました。輪ギクと比べると洋花的なイメージがあり、花色や花形も豊富で、さまざまな用途に使われています。花色は白、黄、オレンジ、ピンクなどパステルカラーが豊富です。花持ちもよくフラワーアレンジメントにも利用されます。

田原市は県内1位の生産量を誇っており、電照による開花調整により通年出荷をしています。

